

## 第3期まちづくり市民会議（第10回）議事録

---

■日 時	2014年1月16日（木） 午後7時～午後9時
■場 所	太田市役所 10階 政策推進会議室
■出席者	委 員 福島会長、石倉副会長、青木委員、瀬下委員、中本委員 事務局 高橋課長、前原係長、富岡代理

---

### 【目 的】

- ・第3期まちづくり市民会議としての「提言書」の検討を行う。

### 【会議概要】

#### 1 協議事項

##### (1) 第3期まちづくり市民会議としての提言書の検討

###### ① 前回の会議での決定事項の修正などの意見の確認

- ・特に各委員からの意見はなし、したがってここまでの提言書内容は決定する

###### ② 提言の骨子

- ・「骨子」という表現について事務局で案を出してもらいたい

###### ③ 提言書

###### 「2 コンパクトなまちづくりの必要性と、その目標に向かったの提言」

###### 【コンパクトなまちづくりの考え方】

- ・「コンパクトなまち」とは、「人口を集中させる」のではなく「都市機能を集中させる」ということではないか。都市機能を集中させることで、そこに人が集まってくるのだと考える
- ・なぜ「コンパクトなまちづくり」を提言するのかを明確にするべき  
⇒行政サービスにかかるコストが低減できるなど表記できないか

###### 【コンパクトなまちの範囲】

- ・具体的な数値ではなくファジーな表現とする。
- ・徒歩、自転車等で日常生活が可能な範囲

###### 【まとめ】

- ・コンパクトなまちづくりの定義
  - 1) 都市機能を集中させる
  - 2) そのことが効率的な行政サービスにつながる
- ・コンパクトなまちづくりの要件

- 1) 徒歩・自転車等で日常生活が可能なまち（学校・保育園・幼稚園・病院・商店・行政機関・福祉施設等）がバランスよく配置されている
- 2) 生活拠点と商業拠点・救急医療拠点・公共拠点・中心拠点との公共交通手段を構築し、市民の足としての役割を担う
- 3) バランスの取れた年齢別人口階層比率になっていて、適度な人口密度を維持できている
- 4) 公園や緑地が適度に配置され、ゆったりとした空間が存在する

④ 第1期まちづくり市民会議の提言書のフォロー

- ・町内会・区長会改革提言に対するフォロー
- ・議会基本条例制定に向けての提言に対するフォロー

⑤ 第3期まちづくり市民会議を終了して

- ・市民会議の反省、継続への課題及び今後の進め方等については提言書にはなじまない
- ・事務局に対しての意見としてまとめたい

## 2 その他

(1) 提言書項目の所管部門との意見交換及び回答書提出について

- ・提言書を市長に提出する前に、所管部門と意見交換を実施する
- ・意見交換の時期は次回会議（2/20）の1週間前までに行いたい。事務局にて日程調整を行う

(2) 次回の会議内容

- ・提言書の様式に整えたものを事務局で用意する

### ■次回会議

第11回まちづくり市民会議

【日時】2月20日（木）19:00～

【場所】太田市役所10階 政策推進会議室